

3学年部会の様子(12月一斉授業研究会)

単元名

火事からわたしたちのまちを守る
～境木のまちをつなぐ消防の取組～

本時では、消防士と消防団の違いを話し合うことを通して、どうして消防団が必要なのか理解を深める時間となった。また、積極的に自分の意見を発表する姿や児童同士で本気で語り合う姿が見られた。

研究会では、資料を通じて本時のねらいに達成するには、どのような問いや方法があったのかが話し合われた。また、消防団の必要性に気付くにはどのような資料が必要だったのかが話題にあがった。

講師の先生からは、本単元が学習指導要領においてどのような位置付けなのか、また、「社会への関わり方を選択・判断する」とはどういうことなのかという話があった。また、授業の展開が変わる節目が教師主導なのか子ども主導なのか、子ども主導の展開になることを目指したいとの話があった。

単元構想

